



バリトン 門間信樹

札幌市出身。東京芸術大学声楽科卒業、同大学院修士課程独唱科修了。第15回日仏声楽コンクール入選。東京二期会オペラ研修所第53期マスタークラスを首席にて修了。修了時に最優秀賞および川崎静子賞を受賞。2012年に明治安田生命文化財団より、2014年に文化庁より奨学金を得て渡米し、現在は東京とニューヨークを中心に活動が続ける。これまでに多数のオペラに出演し、2016年にはニューヨークにてデラルテ・オペラ・サマー・フェスティバルにてMarty Jeiven賞を受賞。演出家で

哲学とか数学とか、世の中にあるどんな学問よりも 音楽がいちばん素晴らしいと思うんです

は、Sir David McVicar、岩田達宗、粟国淳、飯塚勲生各氏が演出したオペラに出演、指揮者ではJérôme Kaltenbach、Gabriele Ferro、Michel Plasson、Maxime Pascal、大友直人の各氏と共演。2022年7月にはワーグナー作曲、宮本亞門演出オペラ《パルジファル》に出演し好評を博した。2023年2月には第一回hitaruオペラプロジェクト《フィガロの結婚》への出演が決まっている。声楽を佐藤潤一、長内勲、多田羅迪夫、福島明也、Claudia Catania、Ted Taylorの各氏に師事。東京二期会会員



北星学園女子高等学校音楽科卒業、北海道教育大学札幌校芸術文化課程音楽コース卒業、同大学院修士課程修了。ノルウェーベルゲン大学グリーグアカデミーへ留学。札幌市民芸術祭新人音楽会、姉妹デュオリサイタル、札幌市民ロビーコンサート、アンサンブルグループ奏楽モーツァルト協奏曲連続演奏会等多数出演。2005年ベルゲン交響楽団と共演、2009年日演連推薦新人演奏会に姉妹で出演し札幌交響楽団と共演。浜田典子、水田香、A.Kayser、小川京子の各氏に師事。現在、姉妹DUOや伴奏、室内楽、合唱団のピアニストなど幅広く演奏活動を行っている他、後進の指導を行っている。北星学園女子高等学校音楽科講師、日小田・森ピアノ教室主宰、アンサンブルグループ奏楽メンバー、日本グリーグ協会北海道支部長。日本ノルウェー音楽家協会、日本ピアノ教育連盟、ハイメス各会員。

ピアノ 森希美

演奏予定曲目

- A. カルダーラ 《親愛なる森よ》
- R. アーン 《クロリスに》
- H. ヴォルフ 《火の騎士》「メーリケ歌曲集」より
- R. シュトラウス 《眠りにつこうとして》「四つの最後の歌」より
- F. メンデルスゾーン 《主よ足れり》オラトリオ「エアリア」より
- G. プッチーニ 《恋心》オペラ「エドガール」より
- G. ヴェルディ 《私の最期の日》オペラ「ドン・カルロ」より ほか



賛助出演 テノール 長倉駿

札幌市民交流プラザ
クリエイティブ・スタジオ
札幌市民交流プラザ3階
札幌市中央区南1条西1丁目
大通駅5分 札幌駅10分 時計台1分